



図書だより 2025 9月号

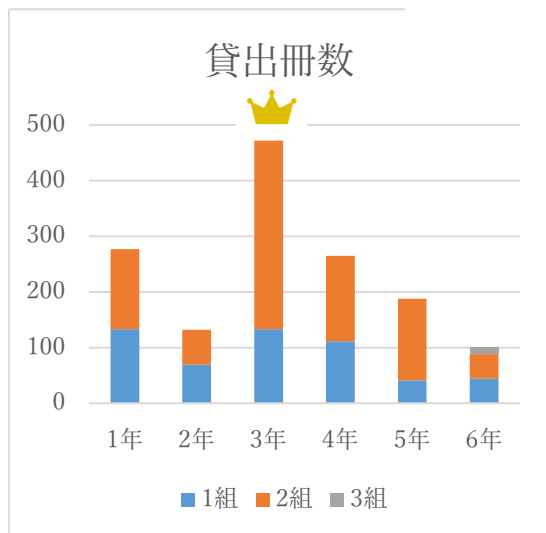


9月がスタート！ ～読書の秋はもうすぐそこに～

みなさん、長かった夏休みはどうでしたか？海や山に行った人、家族や友だちと楽しい思い出を作った人、たくさん本を読んだ人、いろいろな過ごし方があったと思います。

さて、9月になり新しい学期がスタートしました。本の世界では、動物や植物について学んだり、笑って楽しめるお話に出会ったり、まだ見ぬ世界が待っています。1学期たくさん本を読んだ人、あまり読めなかった人も、2学期は読書にチャレンジしてみましょう！

7月の貸出ランキング



7月の1位は3年生で472冊でした！また、クラス別では3-2が339冊で1番多く借りていました。2回連続1位の3-2！「休み時間は図書室に行こう！」とみんなで声をかけあっている姿がみられ、素晴らしい心がけだと思いました。9月はどの学年、クラスが1位になるのでしょうか？友だち、先生を誘ってぜひ図書室に来てください！

～9月15日「敬老の日」は「ありがとう」を伝えよう！～

9月15日は「敬老の日」。おじいちゃんやおばあちゃんに「ありがとう」を伝える日です。むかしからの知しきや楽しいお話をしてくれるのも、お年よりのみなさんのすてきなところ。この日は、おじいちゃんやおばあちゃんと一緒にご飯を食べたり、お手紙を書いたり、本を読んであげたりするのもいいですね。

★この本がおすすめ！

- ・「14ひきのおつきみ」・・・ねずみの家族が、お月見をするほのぼのとしたお話。
- ・「だいじょうぶ だいじょうぶ」・・・怖いこと心配なことも、おじいちゃんのことばで安心できる絵本。



新しく入った本の紹介

『はたらく細胞 絵本』

みんなの体の中では、毎日たくさんの細胞たちががんばっています。絵本の中では、その細胞たちがキャラクターになって登場し、分かりやすく体のひみつを教えてくださいます。楽しく読んでいるうちに、自然と体のしくみも学べますよ！



『ことばいいかえほん』

人に言われてうれしくなる言葉は「ふわふわことば」。でも、悲しくなったり、いたくなったりするような言葉は「ちくちくことば」。

この絵本は言葉のちがいを分かりやすく教えてくださいます。友だちや家族にける言葉を考えるきっかけになる一冊です。



『理科ダマン』

「なぜ空は青いの？」「どうして雷がなるの？」身近なふしぎをマンガで楽しく教えてくださいます。むずかしい理科も、絵とお話で分かりやすく説明。読むと「理科っておもしろい！」と感じられる一冊です。

図書室からのお知らせ

9/21 2・5年生 親子読書の日



9月21日は親子読書の日です。

2年生と5年生はおうちの人と読書を楽しみましょう。読んだ後に感想を話したり、読み聞かせをしたりするのもいいですね。提出してもらった本の感想は、10月号の図書だよりでいくつか紹介します！（名前はかくします）

おもしろいと思ったところや心に残ったところをたくさん書いてくださいね！みなさんの感想を楽しみにしています。